

市民・高校生アンケート調査結果報告書（概要版）**（1）市民アンケート調査の諸元****① 調査の目的**

施策や事業に対する市民の満足度や期待する施策を聞き、次期総合振興計画策定の基礎資料とする。

② 調査実施期間、方法

令和元年 11 月 4 日～11 月 18 日（郵送による配布・回収）

③ 調査対象・回答数

18 歳以上の市民から 1,400 名を無作為に抽出

配布数	回答数	回答率
1,400	424	30.3%

④ 留意事項

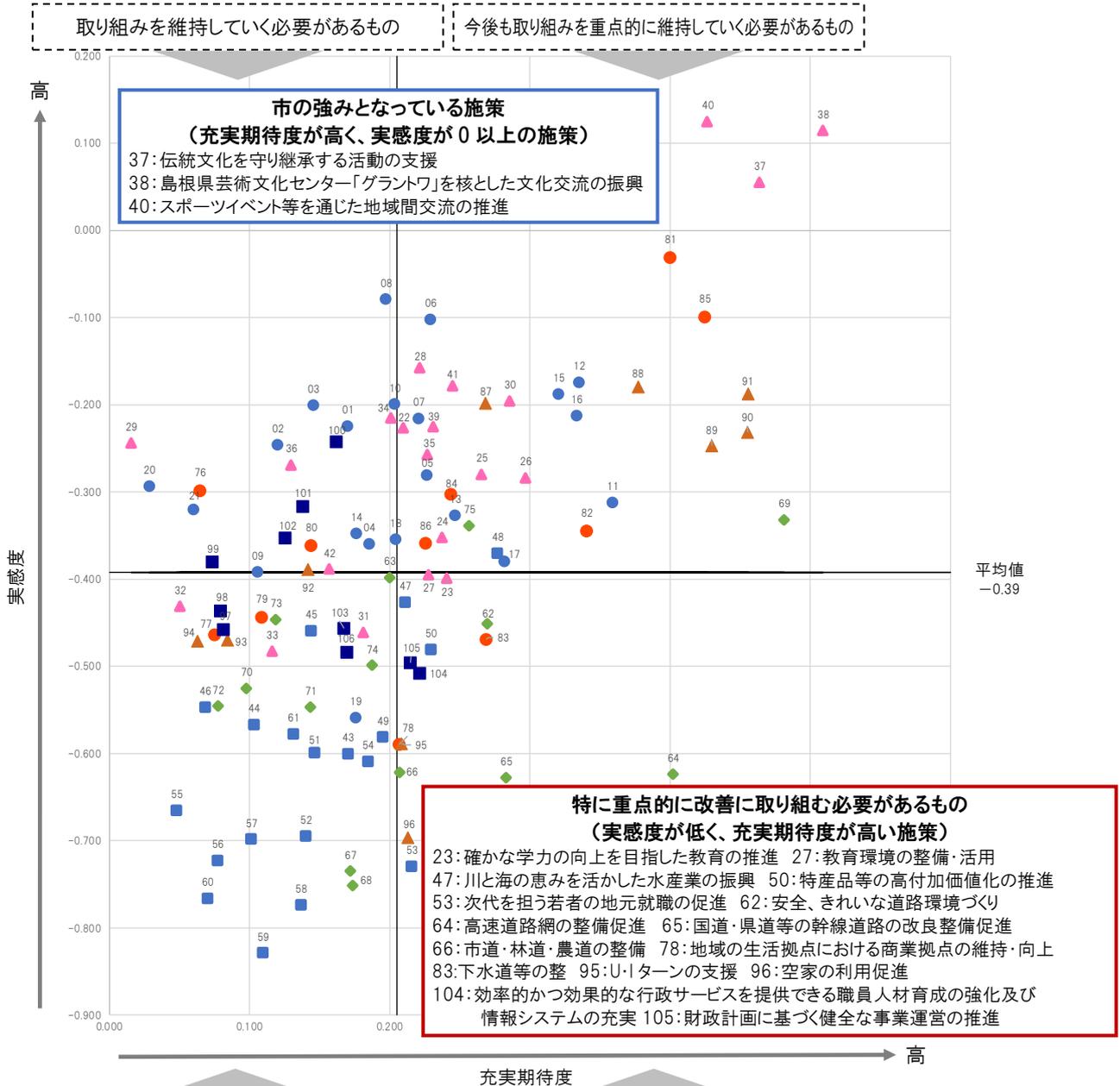
- ・ 表中、グラフ中の構成比は、小数点以下第 2 位を四捨五入しており、そのため、各選択肢の構成比の合計が 100%にならない場合がある。

(2) 市民アンケート調査結果の概要

問6 具体施策の実感度、充実期待度について

第5次総合振興計画の具体施策について、実感度（今までどれだけ実施されたと実感しているか）と充実期待度（今後の充実をどれくらい望んでいるか）を、「高い」「やや高い」「ふつう」「やや低い」「低い」の5段階で評価してもらった。CS分析を行うと以下のような分布となる。

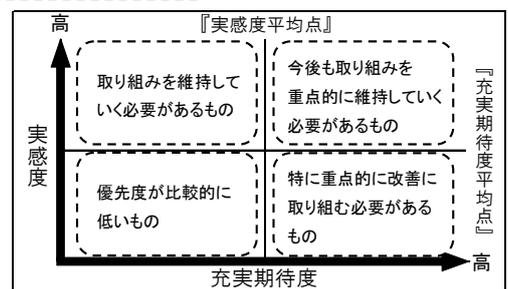
■各具体施策に対する実感度と充実期待度の散布図



上記のグラフは、縦軸に実感度、横軸に充実期待度を設定し、各取り組みの加重平均値を算出し、右記の4つの性格を持つ領域に整理区分、実感度と充実期待度の相関関係を表したものである

【関連図の見方】

図の上側にあるほど実感度が高く、右側にあるほど充実期待度が高いことを示している。



■加重平均値の算出方法

①実感度 高い: 2点 やや高い: 1点 ふつう: 0点 やや低い: -1点 低い: -2点	②充実期待度 高い: 2点 やや高い: 1点 ふつう: 0点 やや低い: -1点 低い: -2点	左記の点数に各選択肢の回答数を掛け、それらを合計し、全体の回答数で割り戻して「加重平均値」を算出

■散布図の凡例

※下表中の具体施策の左記にある番号と、2 ページ散布図中の番号は対応している。

凡例	基本目標	No	具体施策	加重平均値	
				充実期待度	実感度
●	安心して生活ができ、誰もがいきいきとしているまち	01	地域ぐるみの子育て支援の推進	0.17	-0.22
		02	多様な子育て支援ニーズに対応した保育サービスの充実	0.12	-0.25
		03	子育て家庭等へのサポート体制の充実	0.15	-0.20
		04	特に支援を必要とする子どもや家庭への支援体制の充実	0.19	-0.36
		05	子育てと仕事が両立できる環境づくり	0.23	-0.28
		06	保健予防体制の充実	0.23	-0.10
		07	各世代に応じた予防活動の充実	0.22	-0.22
		08	市民参画による健康づくり活動の充実	0.20	-0.08
		09	地域資源を活用した心と体の健康づくりの推進	0.11	-0.39
		10	感染症予防対策の充実	0.20	-0.20
		11	福田寺十字病院、益田地域医療センター医師会病院を核とした医療機関の連携による地域医療の確保	0.36	-0.31
		12	救急医療体制の充実	0.34	-0.17
		13	無医地区等の地域医療体制の充実	0.25	-0.33
		14	国民健康保険財政の健全運営	0.18	-0.35
		15	地域包括ケアシステムの確立	0.32	-0.19
		16	市民ニーズに対応した各種介護・福祉サービス体制の充実	0.33	-0.21
		17	高齢者や障がい者が安心して生活できる環境づくり	0.28	-0.38
		18	障がい者の就労の場づくりと社会参画支援	0.20	-0.35
		19	ユニバーサルデザイン・バリアフリーの推進	0.18	-0.56
		20	人権・同和教育と人権啓発の推進	0.03	-0.29
		21	あらゆる分野での男女共同参画の促進	0.06	-0.32
▲	豊かな心を育み、歴史・文化を誇れるまち	22	地域ぐるみでの教育の推進	0.21	-0.23
		23	確かな学力の向上を目指した教育の推進	0.24	-0.40
		24	子どもの可能性を伸ばす、個性を大切に教育の推進	0.24	-0.35
		25	ふるさとを愛し、誇りを持つ心を育てる教育の推進	0.27	-0.28
		26	豊かな心と健やかな身体を育む教育の推進	0.30	-0.28
		27	教育環境の整備・活用	0.23	-0.39
		28	食への感謝の気持ちや意識・知識の向上	0.22	-0.16
		29	地域の食文化の継承	0.02	-0.24
		30	安心安全な食の提供	0.29	-0.20
		31	食農教育の推進	0.18	-0.46
		32	地域間の連携による学習内容の多様化と指導者のネットワーク化	0.05	-0.43
		33	知識・技術を持った人材を活かした学習プログラムづくり	0.12	-0.48
		34	社会教育の推進と活動拠点づくり	0.20	-0.21
		35	図書館の充実などによる読書活動の推進	0.23	-0.26
		36	豊かな歴史・文化資源を保存・継承・活用したまちづくりの推進	0.13	-0.27
		37	伝統文化を守り、継承する活動の支援	0.46	0.06
		38	島根県芸術文化センター「グラントワ」を核とした文化交流の振興	0.51	0.11
		39	スポーツ環境の充実	0.23	-0.22
		40	スポーツイベント等を通じた地域間交流の推進	0.43	0.13
		41	市民の体力・競技力の向上	0.24	-0.18
		42	スポーツの指導者・スポーツボランティアの育成	0.16	-0.39

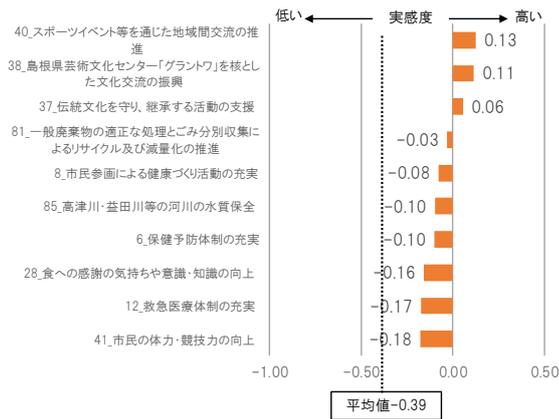
■ 散布図の凡例

凡例	基本目標	No	具体施策	加重平均値			
				充実期待度	実感度		
■	地域資源を活かした産業が息づくまち	43	意欲のある担い手の育成・支援	0.17	-0.60		
		44	地域営農体制づくりと生産基盤の整備	0.10	-0.57		
		45	環境保全型農業の推進	0.14	-0.46		
		46	豊富な森林資源を活かした林業の振興	0.07	-0.55		
		47	川と海の恵みを活かした水産業の振興	0.21	-0.43		
		48	地産地消の推進	0.28	-0.37		
		49	6次産業化による生産・加工・販売体制の強化	0.20	-0.58		
		50	特産品等の高付加価値化の推進	0.23	-0.48		
		51	既存企業の育成支援	0.15	-0.60		
		52	石見臨空ファクトリーパーク等への新規企業の立地促進	0.14	-0.69		
		53	次代を担う若者の地元就職の促進	0.22	-0.73		
		54	労働者福祉対策の充実	0.18	-0.61		
		55	新・省エネルギーの活用による新分野の育成	0.05	-0.66		
		56	新規事業に取り組む起業家の育成支援	0.08	-0.72		
		57	時代のニーズにあった技術・能力の育成・支援	0.10	-0.70		
		58	地域特性を活かした観光開発	0.14	-0.77		
		59	地域の観光資源のネットワークづくり	0.11	-0.83		
		60	自然、農山村の良さを活かした体験型観光・滞在型交流の推進	0.07	-0.77		
		◆	地域間の連携や交流を促す基盤が整備されたまち	62	安全、きれいな道路環境づくり	0.27	-0.45
				63	グリーンライン90の整備促進	0.20	-0.40
64	高速道路網の整備促進			0.40	-0.62		
65	国道・県道等の幹線道路の改良整備促進			0.28	-0.63		
66	市道・農道・林道の整備			0.21	-0.62		
67	路線バス・鉄道の維持と利便性の向上			0.17	-0.73		
68	市民ニーズに対応した新たな生活交通体系の確保			0.17	-0.75		
69	萩・石見空港の路線維持・拡大と利便性の向上			0.48	-0.33		
70	都市計画区域の整備、開発及び保全による都市機能の向上			0.10	-0.52		
71	地域ごとの魅力を活かしたまちづくりの推進			0.14	-0.55		
72	区画整理及び地籍調査の推進			0.08	-0.55		
73	美しい景観の保全			0.12	-0.45		
74	様々な情報通信格差の是正			0.19	-0.50		
75	高速情報通信基盤を活用した利便性の高いサービスの推進			0.26	-0.34		
●	豊かな自然環境や快適な生活環境の中で暮らすまち			76	安全・安心かつ快適な暮らしを実現する住宅及び居住空間の確保	0.06	-0.30
				77	公園や親水空間等の日常生活の憩いの場の整備	0.08	-0.46
		78	地域の生活拠点における商業拠点の維持・向上	0.21	-0.59		
		79	地球環境保全に関する取組みの推進	0.11	-0.44		
		80	生活環境保全に関する取組みの推進	0.14	-0.36		
		81	一般廃棄物の適正な処理とごみ分別収集によるリサイクル及び減量化の推進	0.40	-0.03		
		82	上水道の整備	0.34	-0.34		
		83	下水道等の整備	0.27	-0.47		
		84	自然環境保全に対する市民意識の啓発	0.24	-0.30		
		85	高津川・益田川等の河川の水質保全	0.42	-0.10		
▲	地域のつながりの中で、一人ひとりが活躍するまち	86	森林の公益機能を維持するための適正な管理	0.23	-0.36		
		87	生活・交通安全対策の充実	0.27	-0.20		
		88	防犯体制の充実・強化	0.38	-0.18		
		89	防災体制の充実	0.43	-0.25		
		90	地震や土砂崩れ等の自然災害対策の充実	0.46	-0.23		
		91	消防・救急・救助体制の充実・強化	0.46	-0.19		
		92	地域自治組織の充実と活動拠点づくり	0.14	-0.39		
		93	市民の自治意識の啓発と地域のリーダーづくり	0.08	-0.47		
		94	市民活動団体・NPO法人等の組織の育成・支援	0.06	-0.47		
		95	U・I ターンの支援	0.21	-0.59		
■	市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち	96	空き家の利用促進	0.21	-0.70		
		97	市民の参画機会の拡充	0.08	-0.46		
		98	行政による地域自治活動のサポート体制の充実	0.08	-0.44		
		99	情報公開制度の充実	0.07	-0.38		
		100	広報・広聴機能の充実	0.16	-0.24		
		101	財政状況等の公表	0.14	-0.32		
		102	透明性のある議会機能の充実	0.13	-0.35		
		103	市民ニーズに対応した行政組織の再編	0.17	-0.46		
		104	効率的かつ効果的な行政サービスを提供できる職員人材育成の強化及び情報システムの充実	0.22	-0.51		
		105	財政計画に基づく健全な事業運営の推進	0.21	-0.50		
		106	民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進	0.17	-0.48		

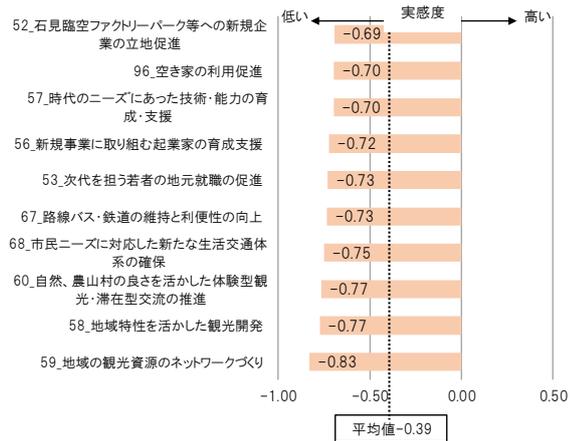
106 の具体施策における実感度の上位 10 事業と下位 10 事業

スポーツイベントの推進や文化交流に関する事業については比較的実感度が高く評価されている。一方で、日常の生活交通に関する事業については実感度が低く評価されており、特に観光に関する事業への実感度が低く評価されている。

■実感度の加重平均値（上位 10 事業）



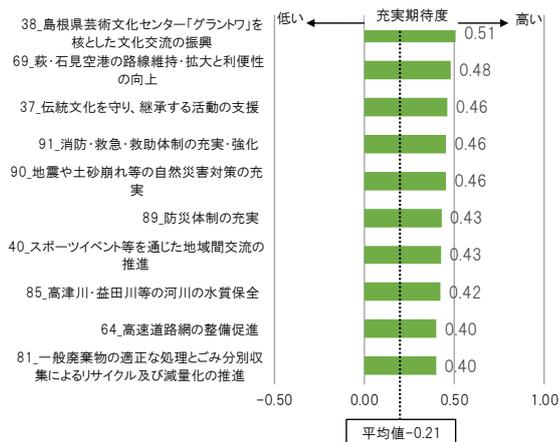
■実感度の加重平均値（下位 10 事業）



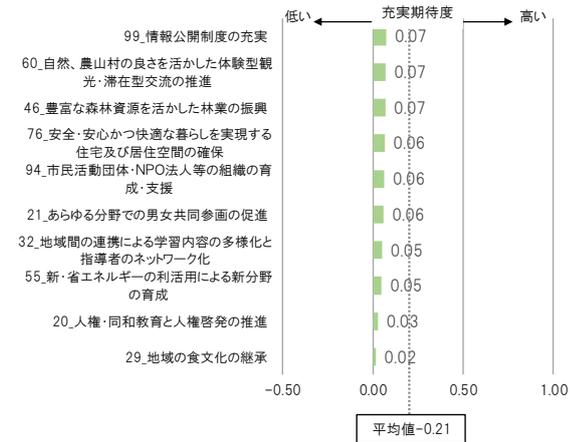
106 の具体施策における充実期待度の上位 10 事業と下位 10 事業

充実期待度に関しては、実感度の加重平均値よりは高く評価されている。特に、文化交流と空港に関する事業については、期待が高くなっている。

■充実期待度の加重平均値（上位 10 事業）



■充実期待度の加重平均値（下位 10 事業）



実感度及び充実期待度の高い施策の上位3つ（「高い」または「やや高い」の回答が多かった3つ）及び下位3つ（「低い」または「やや低い」の回答が多かった3つ）を基本目標ごとに整理した。P5～P8に結果を示す。

■基本目標Ⅰ 安心して生活ができ、誰もがいきいきとしているまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
08	市民参画による健康づくり活動の充実	17.9%
12	救急医療体制の充実	14.6%
15	地域包括ケアシステムの確立	14.6%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
19	ユニバーサルデザイン・バリアフリーの推進	44.3%
09	地域資源を活用した心と身体への健康づくりの推進	36.3%
17	高齢者や障がい者が安心して生活できる環境づくり	36.1%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
11	益田赤十字病院・益田地域医療センター医師会病院を核とした医療機関の連携による地域医療の確保	40.3%
15	地域包括ケアシステムの確立	37.3%
16	市民ニーズに対応した各種介護・福祉サービス体制の充実	36.1%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
19	ユニバーサルデザイン・バリアフリーの推進	21.7%
09	地域資源を活用した心と身体への健康づくりの推進	20.0%
01	地域ぐるみの子育て支援の推進	18.6%

基本目標Ⅱ 豊かな心を育み、歴史・文化を誇れるまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
40	スポーツイベント等を通じた地域間交流の推進	27.1%
38	島根県芸術文化センター「グラントワ」を核とした文化交流の振興	26.9%
37	伝統文化を守り、継承する活動の支援	23.8%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
31	食農教育の推進	39.6%
33	知識・技術を持った人材を活かした学習プログラムづくり	39.2%
27	教育環境の整備・活用	35.6%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
27	島根県芸術文化センター「グラントワ」を核とした文化交流の振興	42.9%
37	伝統文化を守り、継承する活動の支援	41.0%
40	スポーツイベント等を通じた地域間交流の推進	37.7%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
31	食農教育の推進	19.8%
29	地域の食文化の継承	19.3%
33	知識・技術を持った人材を活かした学習プログラムづくり	18.6%

基本目標Ⅲ 地域資源を活かした産業が息づくまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
48	地産地消の推進	10.1%
61	国内交流・国際交流の推進	7.5%
47	川と海の恵みを活かした水産業の振興	6.4%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
59	地域の観光資源のネットワークづくり	56.6%
58	地域特性を活かした観光開発	55.7%
60	自然、農山村の良さを活かした体験型観光・滞在型交流の推進	54.2%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
48	地産地消の推進	35.6%
53	次代を担う若者の地元就職の促進	35.6%
58	地域特性を活かした観光開発	34.0%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
60	自然、農山村の良さを活かした体験型観光・滞在型交流の推進	24.8%
58	地域特性を活かした観光開発	24.1%
59	地域の観光資源のネットワークづくり	24.1%

基本目標Ⅳ 地域間の連携や交流を促す基盤が整備されたまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
69	萩・石見空港の路線維持・拡大と利便性の向上	13.9%
64	高速道路網の整備促進	8.0%
75	高速情報通信基盤を活用した利便性の高いサービスの推進	7.8%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
67	路線バス・鉄道の維持と利便性の向上	54.0%
68	市民ニーズに対応した新たな生活交通体系の確保	53.5%
64	高速道路網の整備促進	47.2%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
69	萩・石見空港の路線維持・拡大と利便性の向上	44.1%
64	高速道路網の整備促進	42.5%
65	国道・県道等の幹線道路の改良整備促進	36.8%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
67	路線バス・鉄道の維持と利便性の向上	24.1%
68	市民ニーズに対応した新たな生活交通体系の確保	23.3%
72	区画整理及び地籍調査の推進	22.2%

基本目標Ⅴ 豊かな自然環境や快適な生活環境の中で暮らすまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
85	高津川・益田川等の河川の水質保全	17.9%
81	一般廃棄物の適正な処理とごみ分別収集によるリサイクル及び減量化の推進	17.2%
84	自然環境保全に対する市民意識の啓発	7.8%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
84	地域の生活拠点における商業拠点の維持・向上	45.3%
77	公園や親水空間等の日常生活の憩いの場の整備	37.7%
83	下水道等の整備	37.0%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
85	高津川・益田川等の河川の水質保全	37.7%
83	上水道の整備	35.4%
81	一般廃棄物の適正な処理とごみ分別収集によるリサイクル及び減量化の推進	34.2%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
77	公園や親水空間等の日常生活の憩いの場の整備	19.8%
84	地域の生活拠点における商業拠点の維持・向上	18.6%
79	地球環境保全に関する取組みの推進	16.5%

基本目標Ⅵ 地域のつながりの中で、一人ひとりが活躍するまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
90	地震や土砂崩れ等の自然災害対策の充実	9.7%
91	消防・救急・救助体制の充実・強化	8.7%
88	防犯体制の充実・強化	8.7%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
96	空き家の利用促進	52.8%
95	U・Iターンの支援	47.6%
93	市民の自治意識の啓発と地域のリーダーづくり	36.3%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
90	地震や土砂崩れ等の自然災害対策の充実	38.0%
89	防災体制の充実	37.0%
91	消防・救急・救助体制の充実・強化	36.6%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
96	空き家の利用促進	22.6%
95	U・Iターンの支援	21.5%
93	市民の自治意識の啓発と地域のリーダーづくり	17.2%

基本目標Ⅶ 市民と協働して、効率的・効果的な行財政運営が行われるまち

実感度（個別評価・上位3つ）		割合
100	広報・広聴機能の充実	6.6%
102	透明性のある議会機能の充実	5.2%
98	行政による地域自治活動のサポート体制の充実	3.5%
実感度（個別評価・下位3つ）		割合
104	効率的かつ効果的な行政サービスを提供できる職員人材育成の強化及び情報システムの充実	37.3%
106	民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進	35.8%
105	財政計画に基づく健全な事業運営の推進	35.6%

充実期待度（個別評価・上位3つ）		割合
104	効率的かつ効果的な行政サービスを提供できる職員人材育成の強化及び情報システムの充実	27.4%
105	財政計画に基づく健全な事業運営の推進	26.4%
106	民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進	25.2%
充実期待度（個別評価・下位3つ）		割合
97	市民の参画機会の拡充	18.4%
98	行政による地域自治活動のサポート体制の充実	18.2%
106	民間活力の導入などによる効率的かつ効果的な施設の管理・運営の推進	15.3%

問7 自ら取り組んだことや関わったことのある取組（関連する総合振興計画の基本目標と推進施策）

	取組内容	割合
1	ウォーキング等の健康づくりや、地域でお互いの健康に気を配るなどの取組（「基本目標Ⅰ 保健・予防や健康づくりを推進します」に関連）	33.5%
2	益田産の食材や製品を購入したり、特産品をPRするなどの取組（「基本目標Ⅲ こだわりの益田ブランドを推進します」に関連）	29.0%
3	ごみを分別したり、環境活動や美化活動に参加するなどの取組（「基本目標Ⅴ 人と地球にやさしい地域環境を形成します」に関連）	28.5%
4	河川の清掃や森林の管理などの良好な環境を維持するための取組（「基本目標Ⅴ 豊かな自然環境を保全します」に関連）	27.6%
5	車や自転車の運転マナーを守ったり、地域の防犯活動に参加するなどの取組（「基本目標Ⅵ 地域の安全対策を強化します」に関連）	27.1%

問8 益田市の『良さ（自慢できるところ）』

	項目	割合
1	風土や気候が良い	67.5%
2	治安の良さ	51.7%
3	山々や田園風景などの自然環境	47.2%
4	一級河川高津川などの豊富な水資源	46.0%
5	日本海の資源	30.7%

問9 益田市の『不満（嫌いなところ）』

	項目	割合
1	公共交通（空港、鉄道、バス）の利便性	46.5%
2	就職環境	39.9%
3	医療機関の利便性や充実	38.2%
4	娯楽施設の充実	38.2%
5	道路の整備状況	36.3%

(3) 高校生アンケート調査の諸元

① 調査の目的

高校生に対して、益田市の現状や将来の居住意向等の考えを聞き、次期総合振興計画策定の基礎資料とする。

② 調査対象・回答数

益田市内の高校に通う、高校生2年生

配布数	回答数	回答率
494	482	97.6%

③ 留意事項

- ・ 表中、グラフ中の構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しており、そのため、各選択肢の構成比の合計が100%にならない場合がある。

(4) 高校生アンケート調査結果の概要

問5 益田市の『良さ（自慢できるところ）』

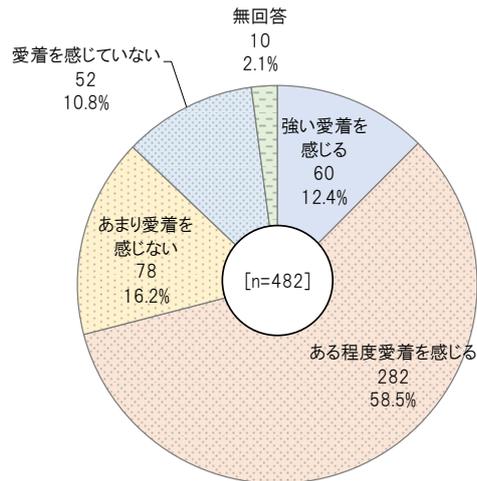
	項目	割合
1	治安の良さ	56.0%
2	風土や気候が良い	50.8%
3	山々や田園風景などの自然環境	45.2%
4	人間関係など、地域コミュニティ	35.1%
5	歴史や文化、伝統	25.3%

問6 益田市の『不満（嫌いなところ）』

	項目	割合
1	娯楽施設の充実	46.7%
2	公共交通（空港、鉄道、バス）の利便性	44.8%
3	日常の買い物の利便性	39.4%
4	観光産業	25.1%
5	道路の整備状況	19.9%

問7 益田市の愛着

- 回答者の約7割は、愛着を感じている。



問8-1 今まで取り組んできたこと

	取組内容	割合
1	地域で行われるスポーツ大会等に参加したり、支援したりする	26.6%
2	公園や広場等の清掃活動を行う	22.2%
3	家の前の道路清掃など、身の回りの環境維持に取り組む	21.0%
4	高齢者や障がい者の手助けとなる活動を行う	19.3%
5	バスやJRなどの、地域を支えていく公共交通を積極的に利用する	15.8%

問8-2 今後、取り組んでみたいこと

	取組内容	割合
1	子ども連れの方の手助けとなる活動を行う	31.7%
2	益田市外から来た人を受入れ、気持ちよく生活できるよう支援する	29.5%
3	地域の季節料理や伝統料理を大切に、地域に良さを広める	28.2%
4	地域で行われるスポーツ大会等に参加したり、支援したりする	28.0%
5	高齢者や障がい者の手助けとなる活動を行う	27.4%

問9-1 現在の益田市について思うこと

そう思う、ある程度そう思う（個別評価・上位3つ）		割合
1	高齢者にやさしい	58.9%
2	児童にやさしい	56.8%
3	障がい者にやさしい	48.8%
あまりそう思わない、そう思わない（個別評価・下位3つ）		割合
1	観光が盛んである	46.7%
2	益田市の資源を活かした新しい産業がある	28.2%
3	公共交通機関が整備されている	27.8%

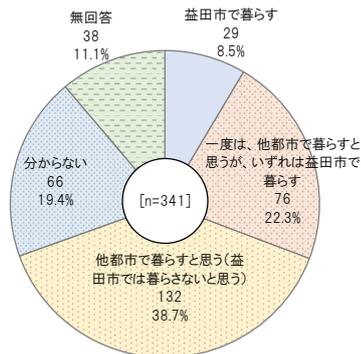
問9-2 これからの益田市に必要なこと

そう思う、ある程度そう思う（個別評価・上位3つ）		割合
1	高齢者にやさしい	75.3%
2	障がい者にやさしい	75.1%
3	児童にやさしい	74.9%
あまりそう思わない、そう思わない（個別評価・下位3つ）		割合
1	益田市の資源を活かした新しい産業がある	5.6%
2	観光が盛んである	5.0%
3	地域の文化や芸術活動が盛んである	3.9%

問 1 0 将来の益田市の居留意向

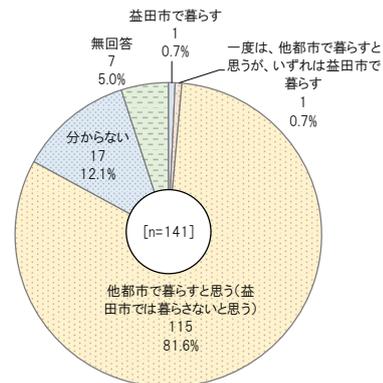
【市内出身の高校生の場合】

- 回答者の約 3 割は益田市で暮らすと思うと回答し、約 4 割は益田市以外で暮らすと思うと回答している



【市外出身の高校生の場合】

- 回答者の約 8 割は、益田市以外で暮らすと思うと回答している



問 1 1 益田市で暮らしたいと思う理由

	理由	割合
1	親・親族がいるから	31.7%
2	地域や人に愛着があるから	29.5%
3	居住環境が良いから	28.2%

問 1 2 益田市で暮らさないと思う理由

	理由	割合
1	大学などへ進学するため	31.7%
2	希望する仕事がないから	29.5%
3	日常生活が不便だから	28.2%

問 1 3 将来の益田市との関係

	今後の関わり方	割合
1	定期的に益田市の友人・知人と交流したい	62.6%
2	益田市の実家に帰省したい	41.1%
3	日常的な買い物や飲食に訪れたい	25.2%